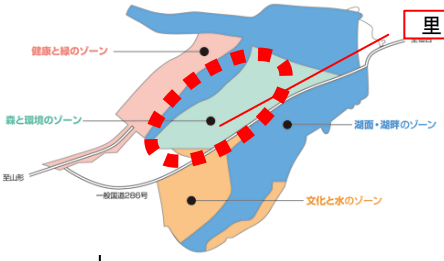
2012 年 1 月 28 日発行

みちのく公園　里山地区

# 森の楽校だより

VOL. 12




## 森の楽校とは？

みちのく公園里山地区は、雑木林におおわれた森のエリアです。人と自然のかかわりや、生物多様性について学び体験できる里山として、平成 26 年に開園を予定しています。

市民が身近な自然に親しみ、里山活動に気軽に参加する機会を設けるため、この度、「みちのく森の楽校」を開催します。「森の楽校」では、森に係るさまざまな活動を楽しみながら、これからの里山と人のかかわりを築いていきます。

平成 23 年度は最初の取り組みとして、森の中のコナラの木に、活動の拠点となるツリーハウスを作っています。

## 1月28日（土）晴れ　デッキの支柱建てが終了！

雪の積もった静かな里山での活動でした。光さす穏やかな日で、時折、高い木の上から積もった雪が落ちてきした。

ファーストデッキは、ホストツリーを中央に、両側に広げる予定でいます。今日の活動で、全部の支柱が建ちました！これで平面形は完成です。広々した気持ちの良いデッキになりそうです。

デッキに敷く板材づくりも着実に進んでいます。来週からはいよいよデッキの床板張りを開始します！

●次回の活動は２月４（土）です。その次は 2 月 11 日（土）です。

## 休憩場所

先週の活動で休憩場所に屋根をかけたので、ストーブの煙突が短くなりました。今日は煙突を伸ばして、煙が外部に出るようにしました。

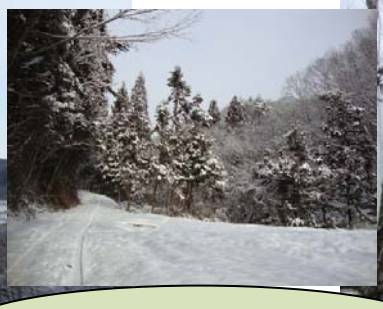
## 倉庫づくり

倉庫もいよいよ完成です。残っていた部分に壁板を打ち付けました。内部には棚板も取り付けて使いやすくなりました。

## 板挽き

デッキの床、倉庫などの壁や屋根などに、板材が必要です。大径木のスギを縦挽きにして、板を作っています。床板は４㎝厚、壁板は１㎝厚にしました。

釜房湖が結氷しました。



活動場所へ向かう通路

木の上から落雪！